

12/16 最終発表会



来賓・地域ゲストの声

地域の人とコミュニケーションをとり、楽しみながら取り組む様子が伝わってきました。

こだわりをもって、自分の気持ちに素直に取り組んでいたのが印象的でした。

下川商業高校を卒業しても、ぜひ下川を誇りに思い、これからも応援団になってほしい。

中学生の声

高校生のアイデアがすごかったです。

自分たちが発表するときに役に立つことがたくさん学べました。

デリバリーサービスがあったら私もぜひ利用したいと思いました。

お世話になった地域の皆様 (敬称略、五十音順)

麻生 翼 安部晋平 石田省吾
伊藤 律 伊東千佳 遠藤龍信
及川泰介 大石陽介 大西崇王
小峰博之 小柳敏明 清水 瞳
高松峰成 竹本礼子 立花祐美子
田中由紀子 田邊真理恵 津志田勝
徳間和彦 長尾 綾 野崎愛美
羽場剛健 林 将平 藤原佑輔
松田彩花 又村裕美 森 和枝
矢内啓太 矢内千枝 山口駿人
山田香織 山本菜奈 スナックおもいで
スナック園 ぱくりっこ 矢内菓子舗
やまとや 下川町社会福祉協議会
ケータのケータリング

「いらない服・着なくなった服を リメイクしたい」 野崎瑠奈



服飾の学校に進学予定で、洋服に関連することをという想いから、町内で古着を集め3着のリメイク作品をつくり、ケータのケータリング2Fで展示も行いました。

「音楽×下川～下川の木材を 使って楽器をつくる～」 浮須心優



音楽好きが高じて下川の木でギターをつくりたいと企画を試みましたが、予算などのことから断念。最終的に、木でオルゴールを作成しました。

「新商品を開発～及川農園さん のラズベリーを使って～」 安達麻弥



及川農園のラズベリーを使い、ラズベリークリームあんぱんを商品開発。矢内菓子舗さんで4日間販売し完売するほどの人気でした。

「ウエディングフォトスペースを 作る!～inアイキャン～」 河野はな



模擬挙式を計画したもののカップルが見つからず断念。木のリングやドライフラワーブーケを設置したフォトブースをアイスキャンドルミュージアムで企画。2月実施予定です。

高校3年 課題研究

自分のスキを活かし、地域に貢献できるプロジェクトを、個人探究を通じて実行してきました。最終発表会では、予選を通過した10人が発表、町長、議長、教育長をはじめ、お世話になったゲストや在校生、下中3年生が耳を傾けました。



「困りごとを解決する」 土田翔央



地域の困りごとを解決しようと、ぱくりっこで相談会を実施。11～12月に3件の依頼を受け、窓ふきや子どもと外遊び、カーポートの掃除などを実施しました。

「下川町に癒しを～下川町の自然を 感じられるバスボムを作りたい～」 山添実咲



コロナで温泉に行く機会が減少、トドマツオイルを使ったバスボム(入浴剤)でリラックスタイムを提供したいと、12/4公民館で小学生12人参加のもとバスボムづくりをしました。

「楽しく健康維持をしよう」 増谷美桜



高齢者と関わりたいという想いから、高齢者向けの運動やゲームを企画。12/1ハピネスにて15人の参加のもと実施しました。

「下川町を海外へ」 北明玲奈



英語と写真と自分の得意を活かし、下川町の魅力を英語で発信しました。下川町公式noteやTwitterにて記事をアップしています。
<https://shimokawa-town.note.jp/n/n46d8156cab2>

「デリバリーサービス」 梅坪航平



コロナで出前の需要が高まっているのを受け、町内飲食店のお弁当などを自転車で配達するサービスを行いました。6件の依頼があり、届けてもらって助かったとの声がありました。

「廃材フォトフレーム」 小泉樹里



下川の廃材でフォトフレームを作成し、下川のPRにもつなげたいと、3つの作品を作成。町民文化祭に出展し、廃材の風合いを生かしたセンスが光る作品と講評でした。